

ごろすけだより

令和4年11月発行 第15号

東大和市民環境部環境対策課 電話：(042)563-2111(内線1241) E-mail：gomigenryou@city.higashiyamato.lg.jp

目次

- 令和3年度決算状況…………… 1P
- ふくろう塾7時限目
びん・缶リサイクル処理の2～5P
流れについて知ろう!
- 小型家電は回収BOXへ …… 6P

令和3年度 決算状況



市民一人当たりの支出全体にかかる費用

年間17,813円*

※支出計(15億2,005万円)
÷
85,335人(令和3年10月現在の人口)

支出内訳

- ① **ごみや資源物の処理費用**
13億8,367万円
- ② **その他の費用**
1億3,638万円

詳しくは

- ごみ・資源物を収集して、処理施設へ運ぶ費用
- 焼却や破碎などの処理を行う費用
- ごみ処理施設の維持管理費用 等

これらの費用は、小平・村山・大和衛生組合と東京たま広域資源循環組合に「負担金」として支払っています。負担金の金額は、それぞれの市や町が「処理施設に運び込んだごみの量に応じて決まります。」

- 指定収集袋の作製・販売等
- 不法投棄パトロールの費用
- ごみ排出カレンダー・広報紙等の印刷・配布
- 集団回収の報償金

ごみにしない! ごみを出さない!

令和3年度 処理施設への負担金額は…

7億7,239万円

一人ひとりが心がけることで、処理施設への負担金を減らすことにつながります。

支出全体の50%超

収入内訳

- ③ **指定収集袋の収入** **2億782万円**

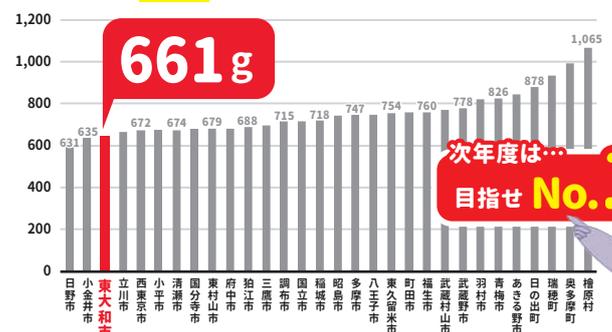
大	9,464万円	ごみ・資源物の収集して処理施設へ運ぶ費用	9,791万円
中	7,548万円	指定収集袋の作製・販売等の費用	9,623万円
小	3,138万円	ごみ排出カレンダー、広報紙等の印刷・配布に係る費用	383万円
特小	632万円	不法投棄パトロール費用	985万円

- ④ **その他の収入** **1億565万円**

粗大ごみを処理する際の「廃棄物処理シール」の収入や、資源物(紙類や布類、缶、鉄など)を売却した収入等

1人/日あたりのごみ排出量

令和3年度の多摩地域の排出量(集団回収量を含む)を比較すると、**東大和市は3番目に少ない排出量となっています!**



ふくろう塾

びん・缶リサイクル処理

7時限目

の流れについて知ろう!



びん・缶リサイクル 処理フロー図



中間処理施設では、リサイクルの妨げとなる「異物」を手作業で取り除くことを主に行っています。びんについては、「無色」「茶」「その他」の色分けも行っています。



缶の異物を取り除いている様子



缶を切って中身をとりますだね。



よく見られる、困った排出物についてご紹介します!

缶・びんと一緒にビニール袋を排出しないでください!

もっともよく排出される異物は「ビニール袋」です。びん・缶排出時の持ち運び等に使用されたもので、1日に45ℓのごみ袋10袋程度排出されることもあります。汚れたビニール袋は可燃ごみとなります。



中身入りのまま出ているものがこんなにたくさんあるよ...



びんの中身も一つ一つ手作業で取り除いています。



びん・缶の中にタバコ等が詰められている場合、手作業で中身を取り出しています。

充電式電池など、発火の危険性があるものの混入も! フタが閉めてあるものは、全て開けて中を確認しているんだ!

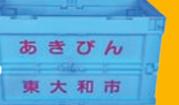


確認しよう びん・缶の排出方法



● ビニール袋等には入れずに収集日当日、朝8時までには排出

びんは
コンテナへ



缶は
かごへ



ふくろ塾

びん・缶リサイクル処理

7時限目

の流れについて知ろう!



びん

◎びんリサイクルのフロー～無色びん～

資料提供：ガラスびん3R促進協議会

無色・茶色びんのリサイクル

- **カレット工場**
空きびんを細かく砕いて「カレット」と呼ばれるガラスびんの原料に再生します。
- **ガラスびん工場**
カレットと天然素材(けい砂・石灰石・ソーダ灰など)を混ぜ合わせ溶解した後、新しいびんに生まれ変わります。

その他の色のびんのリサイクル

路盤材として生まれ変わります。



びんリサイクル工場

中間処理 終了

リサイクル工場へ



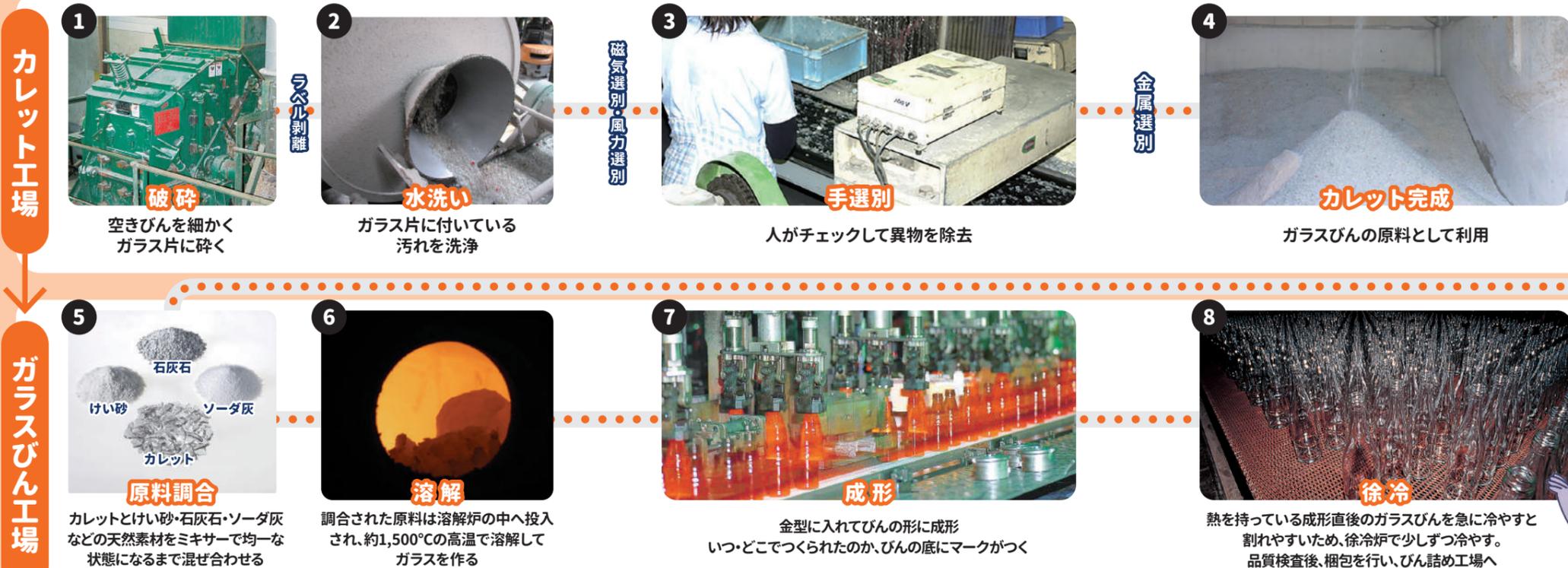
缶リサイクル工場

缶

●スクラップ工場

混載されたアルミ缶とスチール缶を選別し、それぞれ圧縮加工を行い、スクラップにします。新たな缶の原料などになります。

◎びんリサイクルのフロー～無色びん～



◎缶リサイクルのフロー～アルミ缶～



※令和4年10月現在の処理の流れです

資料提供：(株)青木商店

小型家電は回収BOXへ!



出典：(公財)日本容器包装リサイクル協会

火元は電子機器

ハンディクリーナー

スマートフォン

モバイルバッテリー

電気シェーバー

電子タバコ

電動歯ブラシ

充電式の機器は、過度な力が加わると激しく発熱・発火する危険があります

ごみ処理中の発火トラブル 急増中!!

ごみ収集車 リサイクル工場



小型充電式電池が原因で、収集車やごみ処理施設で火災が度々起きていて困っているんだ。

小型充電式電池ってなに??



CHECK!



リチウムイオン電池などの充電して繰り返し使える電池のことだよ。

右記マークが目印だよ →



衝撃が加わり破損すると発火する可能性があるんだ。捨てる時に注意が必要だね。

小型充電式電池が入っている製品は「不燃ごみ」や「容器包装プラスチック」では排出できません。適切な分別へのご協力をお願いします

※ 小型充電式電池を取り外した小型家電は下記「使用済み小型家電回収BOX」もしくは「不燃ごみ」にて排出

排出方法

小型充電式電池のみ

市内の電気店など「リサイクル協力店」で小型充電式電池を回収しています。詳しくは「一般社団法人JBRC」のホームページをご参照ください。

一般社団法人 JBRC

<https://www.jbrc.com>

小型充電式電池内蔵の小型家電

小型充電式電池を取り外せない場合は、使用済み小型家電回収BOXをご利用ください。投入口(25cm×10cm)に入る大きさのもののみ回収しています。

回収BOX設置場所

- 市役所(1階北側入口)
- 中央公民館
- 狭山公民館
- 蔵敷公民館
- 奈良橋市民センター
- 上北台市民センター
- 南街市民センター
- 桜が丘市民センター
- 清原市民センター



編集後記

今号のごろすけだよりでは、缶・びんリサイクルについて大きく取り上げました。リサイクル処理を円滑・安全に行えるよう、適正な排出に、ご理解ご協力をお願いします。

市の中間処理の工程では、多くの中身入りの缶・びんが見受けられました。中身と共に廃棄されることは、「食品ロス」にも繋がります。

市では、「食品ロス」削減のため、6月・10月にフードドライブを実施し、2回分の総量で、80キロ分の食品を回収できました。ご協力ありがとうございました。

提供いただいた食品は、生活福祉課を通じて、必要とされる方へお届けしました。